

授業科目名	保健科教育法1 (Teaching Method for Health Education 1)		
科目番号	84510(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2・3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	保健科学部
担当教員(研究室)	野津 有司 (非常勤講師)		
実務経験のある教員による授業科目			
免許法施行規則に定める科目区分等	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)		
	各教科の指導法		
授業の到達目標	すぐれた授業観について理解するとともに、保健科の目標・内容等および保健授業の基本的な事項についての説明できるようにする。		
授業概要	保健科教育の位置付けや目標、内容構成等について講義する。また、保健授業における学習指導方法や教材づくりについて解説する。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に、学習指導要領解説の構成等を確認する (2H) 事後学修 授業後に、保健授業の工夫について整理する (2H)		
授業計画	第1回:保健科教育の位置付け 第2回:すぐれた授業とは 第3回:保健科教育の目標、内容構成(1)小学校 第4回:保健科教育の目標、内容構成(2)中学校 第5回:保健科教育の目標、内容構成(3)高等学校 第6回:保健科の担当教師に求められる資質・能力(1)現状と問題点 第7回:保健科の担当教師に求められる資質・能力(2)課題解決に向けて 第8回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(1)知識・技能 第9回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(2)思考・判断・表現 第10回:保健科で育成すべき学力と評価の在り方(3)主体的に学習に取り組む態度 第11回:保健授業の指導方法の工夫(1)多様な学習指導方法 第12回:保健授業の指導方法の工夫(2)学習内容に応じた効果的な指導方法 第13回:保健授業の教材の工夫 第14回:保健授業の教材づくり 第15回:まとめ		
テキスト	中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 保健体育編 高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 保健体育編・体育編		
参考書・参考資料等	文部科学省編 『改訂「生きる力」を育む中学校保健教育の手引』 文部科学省編 『改訂「生きる力」を育む高等学校保健教育の手引』 教員養成系大学保健協議会編 『学校保健ハンドブック 第7次改訂』ぎょうせい		
成績評価方法	レポート(50%)、筆記試験(50%)により総合的に評価する。		

成績評価基準	A+: 到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A: 到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B: 到達目標を達成し、良好な成績を修めている C: 到達目標を最低限達成している。 D: 到達目標に達していない
--------	--